

支援ネットワークおおさか

発行元：NPO法人 子ども・若もの
支援ネットワークおおさか
発行日：2025年9月30日
第83号



映画「MY PACE + MY SPACE」を観に行きました

8月31日(日)、和歌山県民文化会館で上映される「MY PACE + MY SPACE～ひきこもりソーシャルワーク～」というドキュメンタリー映画を観に行ってきました。なの花メンバー5人、FSメンバー1人、家族会より2人、スタッフ3人の合計11人が参加。

和歌山市駅までの電車旅を楽しんだあと、現地の商業施設を回りながらランチの候補を探しました。蕎麦屋さんとトンカツ屋さんの二手に分かれることになり、トンカツ屋さんでは「せっかく和歌山に来たんだから♪」と、梅干しのタレにして旅行気分を楽しめている方も。サクサクで美味しいトンカツをお腹いっぱい食べました。また、お土産を買おうということになり、「クッキーがいい」「ワッフルもいいな、やっぱり梅干しかな！？」と、お喋りしながらお土産コーナーを何周もしましたが、「重たくなるので帰りにしましょう」とお店をあとにしました。

会場となる県民文化会館へは、熱中症になりそうなく

らいの暑さだったので、バスで移動することになりました。県庁前でバスから降りると、すぐ目の前が和歌山城。初めて見るということで、お城を写真に撮っている方もいました。

たくさん的人が集まるなか、上映会が始まりました。作品の中に登場する、ひきこもりの方たちが活動している場所というのが、昨年の9月に皆さんと行った粉河の古民家カフェ“創”です。映画を観ながら、訪れた時のことを鮮明に思い出していました。映画は「葛藤を抱えながら新しい生き方をともに創る」という内容のものでした。当日は監督や出演者による舞台挨拶もありました。創カフェが居場所であり、心をつなげてくれる場所になっていいな、また皆さんと一緒にこの映画を観られたらいいな、などと考えながら帰ってきました。

当日は、電車からの風景を楽しんだり、美味しいランチを食べたりと皆さんお出かけを満喫できたようです。終了後に海を見に行ったグループもいたとか。参加された方の感想も見てくださいね。

(松原 栄子)

参加者の感想



☆「和歌山へ」Gさん

久しぶりの電車で、和歌山に行きました。僕はラーメン食べたかったけど、トンカツになりました。トンカツ食べた後は暑かったです。映画の内容はよく分からなかったです。お土産にクッキーを買いました。

☆Nさん

8月31日(日)、朝早くから集合し、電車に乗って和歌山に行ってきました。天気が良すぎて汗でビショビショになりました。私は、あまり一人で遠出をすることがないので、みんなに置いて行かれないよう頑張ってついて行きました。

昼ごはんの時、意見が分かれました。ちなみに私が注文したのは、「しそねり梅・おろしトンカツ」です。トンカツは、サクサクでジューシーさがあって美味しかったです。

今回の目的は、ソーシャルネットワークのドキュメンタリー映画を鑑賞することでしたが、内容はお昼ご飯の食べ過ぎでウトウトしてしまい、所々しか覚えてない(笑)。

帰り際、お土産に梅干しやバウムクーヘンを買いました。帰宅は、思っていたよりも遅くてヘトヘトになりました。

☆MY PACE+MY SPACE Uさん

2025年8月31日(日)、電車に乗って和歌山に行きました。遠い所まで行くので、見たこともない切符の値段に驚きました。

着いてから昼食に食べた黒カレー冷そばセットが、すごく美味しかったです。その後、和歌山市民文化会館に移動して、映画「MY PACE+MY SPACE」を鑑賞。昨年行った創カフェの人たちが出演しているドキュメンタリーで、「あっ！ そういう考え方もあるのか」と観ていて思いました。

帰りがけに、夕日を見に行こうという話が出て、スタッフさんとTさん、僕の3人で、「りんくうタウン」まで行ってきました。海に沈む夕日を期待していたけれど、夜景スポットについたら完全に日は沈んだあとで真っ暗…でも、夜景やライトアップされた観覧車が綺麗でした！ 家についたのは夜の9時30分。次の日、遅刻しないで良かった～。

〈本部からのお知らせ〉

- ◆発達・相談支援事業 本部事務所（要予約）
- ◆みんなの居場所 10月31日（金）なの花食堂

「法人本務事務所・なの花事業所」

〒584-0023 大阪府富田林市若松町東1丁目205-1
TEL 0721-69-6644 / FAX 0721-69-6645
E-mail kowaka-net-osaka@ymail.ne.jp
公式 HP <https://nw-osaka.com/>


 の花
職員紹介

- ①ニックネーム
②好きなこと・趣味
③今年の目標



高塚 由美子

- ①たかつかさん
②山歩き、猫とゴロゴロ
③母と猫と過ごせる時間をしみじみとかみしめる。
↑目標というより大切にすること。



吉村 利江

- ①としえさん
②トールペイント
③健康に過ごせるよう、引き続きウォーキングをする。



松原 栄子

- ①まつばらさん
②ディズニーランド、シーに行くこと、旅行、コンサート楽しいこと大好き
③なの花メンバーさんが、1日楽しかったよ♪と思えるなの花になれるようにしたいです。よろしくお願ひいたします。



宮本 由美

- ①ゆみちゃん
②ウクレレ
③健康に過ごす。



中尾 安美

- ①なかおさん
②晩酌
③健康第一。



異 卓也

- ①異さん、タク
②ロックのライブ鑑賞やサッカー観戦
③車が壊れたので買い換える。



金岡 京子

- ①金岡さん
②子どもと虫とりに行くこと
③1.その人らしく安心していられる環境をつくっていきます。
2.オニヤンマを捕まえる！



中野 信

- ①のぶきっちゃん
②金剛山でお昼寝する、小説を書く、プラモデル、陶器あつめ
③ダイトレを歩いて葛城山に一泊。



上拾石 剛

- ①本名で呼ばれています。
②旅行です。青春18キップは使いにくくなつたので、車でアチコチ行っています。
③車とフェリーで離島に行きたいです。



柏木 清朗

- ①特になし
②読書、楽器演奏等、音楽を聴いたり歌ったりすること
③体重を減らす、腹団をどうにかする、筋力低下を防ぐ、などなど老化に抗う施策を講じる。

プチいろいろひつの「花火大会」



「みんなで花火をしたいなあ」という声が以前からあり、数年越しの実現となった花火大会ですが、なんと5部仕立てのスペシャルなイベントになりました。

①集まって、花火の買い出しや夕食について検討。また、差し入れで頂いたスイカがあまりにも立派だったため、重さ当てクイズでも盛り上がりました。この時点から、やや脱線気味。ちなみに答えは9kg！

②ドンキホーテにて、お買い得な花火でんこ盛りセットを購入。夕食までウンドウショッピング。

③大混雑だった、はま寿司での夕食は「私に任せて！」とアプリで予約をしてくれた人がいて大助かり。あやうくここで終了となるところでした。

④河川敷に着いた頃にはすっかり暗くなつており、いい感じで花火を楽しめました。ところがお得セットの花火が多すぎて、最後は「頑張れ～！ あともう少しで終わりや」などと、およそ花火らしくない声が飛び交っていました(笑)。

⑤なの花に戻り、切って冷やしておいたスイカを頂くと、これが冷たくておいしくて大好評。終わりよければ全てよし。

ご寄附をありがとうございます

日頃は、「認定NPO法人 子ども・若もの支援ネットワークおおさか」にご理解、ご協力いただきありがとうございます。この寄附金は、法人の新たな事業拡大や支援を必要とされる方々の活動資金として大切に使わせていただきます。引き続き今年度もご支援、ご協力をお願いします。

※法人に寄附していただくと、税金の減免が受けられます。金額が多くれば、それに応じて税金の減免額も多くなります。





みずあそび

今年の夏もとても暑かったですね。でも、暑いからこそできる、水遊びが子ども達は大好きです☆

ガレージにビニールプールを出して楽しみました。プールに入ってゆっくりしている子もいれば、バケツや水鉄砲で職員や友達と水の掛け合いを楽しむ子もいて、いろんな楽しみ方があって面白かったです♪

右上の写真のA君は、毎年みんなと一緒に外で水遊びをするのは怖くてなかなか参加できませんでした。気にはなって見には行ってみるけど……でもやっぱり「水がかかったら嫌だな」と室内からみんなの様子を見ているだけでした。けれど、今年は少し違いました！

職員が外で水遊びの準備をしていると外まで様子を見に来てプールに足をつけてみたり、水遊びが始まってからも、玄関前ではありましたが外に出て、桶に水を入れて足湯?のような形でみんなと同じ空間で水遊びを楽しむことが出来ました。毎年同じ取り組みをしてきたからこそ感じられる成長があるんだなと思いました。



なの花&わくわく合同夏祭り



長期休みの恒例行事となりつつある、わくわくクラブとの花作業所の合同企画☆ 今回は夏祭りを行いました。会場はなの花作業所で、ヨーヨー釣りやさかな釣り、綿菓子にかき氷、いろいろな模擬店を出していただきました。店番をなの花作業所の利用者さんが担当してくれ、スタンプラリー形式のチケットを手作りで用意してくださいっていたので、「かき氷ください」と伝えたり、チケットにチェックを入れてもらう等、いろいろな形で交流が出来ました。

ヨーヨー釣りでは、はじめはこよりを使って取ろうと頑張るけれど、なかなか取れなくて手で取ってしまったりと、お茶目なかわいい姿など、いろんな一面が見られて楽しかったです♪ 次の企画は何にしようか今から楽しみですね☆



ヨーヨー釣り



かきごおり



さかなつりゲーム



7月の居場所づくり

いよいよ夏休み！パパッとできる激うまご飯を作ろう！

8月10日（日）11時からキックスの食工房で、「パパッとできる激うまご飯」をテーマに、キーマカレー、トマチ、ハム玉丼、杏仁豆腐を作りました。保護者同士の交流やスタッフと保護者とのつながりも強めたいと考え、日曜日に実施し、中学生3人、保護者3人、小1生1人、スタッフ8人の計15人の参加がありました。

3つのグループに分かれて準備し、キーマカレーは、Hさん母子とOさんが担当。ざっくり切った玉ねぎとニンジンを「百均のミル」に入れ細かくしました。作業はなかなかハードでした。炒めた材料にカレー粉を入れ、短時間でキーマカレーができあがりました。Fくん父子はトマチとハム玉丼の担当。トマトの皮の湯むきもしました。時々アドバイスをしながら手際よく作業するお父さんと、それを見ながら調理するFくんの姿はほほえましい光景でした。一方、小1のOさんの妹は杏仁豆腐作りに挑戦。水500ccを慎重に計り、材料を一生懸命かきまぜる姿がかわいく、スタッフ一同目を細めて見守りました。

料理がすべてでき上がった頃にはご飯も炊けて、「いただきます」。みんなで作った料理はどれもおいしく、トマチとハム玉丼の由来や調理のポイントなどの説明もあり、Fくんのお父さんは「自宅でもやってみよう」と話されました。食事をしながら、子どもたちのクラブなどの話も聞くことができ、子ども理解をいっそう深めることができました。

食事の後、参加者全員で感想交流をしました。スタッフからは、「料理は科学であり、学習にも通じること」という話や「メニューを決めるまで自宅で試行錯誤した」という苦労話もあり、学ぶこともできた交流会となりました。

最初から最後まで保護者と一緒に過ごしたのは、昨年に続き2回目でしたが、調理という共通の作業を通して様々な話をすることができました。これまで以上にお互いの交流が深まり、当初の目的を十分達成できた取り組みとなりました。今後も保護者も参加できる休日でのイベント開催を検討していきたいと思いました。



（参加された保護者の感想）

☆Hさん

今回初めて交流会に参加させてもらい、いつもお世話になっている先生と話ができたり、他の子達の様子が見れたり、何より先生方がどれだけ子供達の事を考えてくださっているのかが伝わり心強く、感謝しかないとthoughtいました。タイミングが合えば、また皆さんと美味しいご飯を作つてたくさんお話ししたいです。ありがとうございました。

☆Oさん

今日も色々ありがとうございました。粉のルーで作つたら、あんなに早く美味しいキーマカレーができるんだと目から鱗でした。二人の娘も楽しんで作つて美味しかつたと言つていました。先生方ともお話しできました！いつもありがとうございます。

8月の交流会

夏休み最後をデイキャンプで楽しもう！



8月28日千代田短大を会場に「デイキャンプ」が行なわれ、子ども5名、保護者1名、学生9名、短大の先生2名、なの花3名、社協CSW2名、実習生2名、支援員6名、総勢30名の参加で11時から15時過ぎまで楽しみました。

調理室で材料を準備。大学の先生が用意してくれた炭火で本格的なバーベキューの開始。お肉はもちろんですが、焼きそばも野菜も大量に用意したのにほとんど完食。長い棒の先にマシュマロをつけ、せんべいにはさんで食べるのも大好評でした。

お腹がいっぱいになった後はヨーヨー、スイカ割りもあり、最後は学生とチームを組んでゲームをしました。紙に書いたものを10分以内に見つけるゲームで、セミのぬけがらや四つ葉のクローバーなどが見つかると歓声があがりました。

自宅にこもり8カ月ぶりに参加したMくんの「久しぶりに人に会うことができてよかった」との感想を聞きスタッフ一同感激、改めて居場所づくりのイベントの大切さを教えてもらいました。

ボランティアサークル大浦先生のご指導のおかげで、すべての子どもたちに学生が丁寧に関わってくれたこと、20日におこなった懇談がきっかけで社協のみなさんとも新たなつながりをつくることができたことなど、大きな収穫のあったイベントになりました。

